

政治史(日本)Ⅱ

科目ナンバリング POL-104
選択 2単位

天日 隆彦

1. 授業の概要(ねらい)

戦後政治の展開をたどり、その特質を学ぶ。
主要テーマは政治史だが、外交史についても必要に応じて対象とする。

2. 授業の到達目標

戦後政治史の基礎知識を修得する。政治史の知識を踏まえた上で、政治をめぐる問題の本質を分析することができる。

3. 成績評価の方法および基準

最終授業日に行うテスト(80%)と平常点(20%、宿題提出を含む)により総合的に判断する。

4. 教科書・参考文献

教科書

北岡伸一 『日本政治史』 有斐閣

参考文献

御厨貴編 『歴代首相物語』増補新版 新書館

薬師寺克行 『現代日本政治史』 有斐閣

5. 準備学修の内容

授業のポイントを理解できるよう宿題(主として選択、穴埋め式問題)を出すので、必ず提出すること。

6. その他履修上の注意事項

歴史の大きな流れをつかむことに重点を置く。
授業中の私語など、他の受講生の迷惑になる行為は厳禁する。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---------------|
| 【第1回】 | 敗戦 |
| 【第2回】 | 占領下の日本 |
| 【第3回】 | 講和から安保改定まで |
| 【第4回】 | 池田内閣と佐藤内閣 |
| 【第5回】 | 田中内閣・保革伯仲時代 |
| 【第6回】 | 中間まとめ1 |
| 【第7回】 | 中曽根内閣 |
| 【第8回】 | 昭和から平成へ |
| 【第9回】 | 55年体制の崩壊と細川内閣 |
| 【第10回】 | 村山内閣と自民党の復権 |
| 【第11回】 | 小泉内閣 |
| 【第12回】 | ポスト小泉と民主党政権 |
| 【第13回】 | 第2次安倍内閣 |
| 【第14回】 | 中間まとめ2 |
| 【第15回】 | 全体のまとめとテスト |